

川柳の部

〔小学生の部〕

《入選》

南小学校六年 瀬島 里乃

○家帰るだれもないがただいまと

《佳作》

上齋原小学校二年 小椋 苺華

○いしのうえいつとびたつかあかと

んぼ

南小学校六年 藪木 遥麻

○ソフト中ぼくデッドボールみんな

ヒット

《宇佐見賞》

鶴喜小学校五年 山崎 飛鳥

○夏の日の母のいかりでこおりつく

〔中学生の部〕

《入選》

鏡野中学校三年 杉田 歩未

○「おはよう」とわたしを待つ置き手紙

《佳作》

鏡野中学校一年 亀川 桃加

○旅行先母と並んで散歩する

鏡野中学校一年 氏平 達也

○光さし影へと急ぐ砂の音

○宇佐見賞

《宇佐見賞》

富中学校一年 森江 茉美

○夏休み課題と日数反比例



第十七回 香々美川文芸選奨入賞作品

短歌部門

《大賞》

美作市 田村 敬子

○走りつつ蝶と遊べる幼子がたんぽ

ぽの野辺ゆふと消えにけり

《香々美川賞》

美作市 有元理嘉子

○菜園に術後の足を庇ひつつ野菜植

うるを夕日が包み来

《優秀賞》

美作市 豊福 恭子

○川中の石たたきゆく黄鵠鶴羽に自

由の満ちひろごりて

《奨励賞》

美咲町 丸山 威青(功)

○水面には山の緑と夏の雲揺らぎて

川は青の竜なる

《宇佐見賞》

美作市 豊田 絢子

○薄墨の滲むがごとき里の朝沁み渡

り来るはかなかなの声

俳句部門

《大賞》

鏡野町 坂口 準一

○木洩れ日の届く清水を掬ひけり

《香々美川賞》

岡山市 田邊 善治

○せせらぎは古里の音涼新た

《優秀賞》

岡山市 花房 典子

○流されつ流れに向かひあめんばう

《奨励賞》

鏡野町 光吉 清子

○古代蓮音をこぼして咲きにけり

《宇佐見賞》

津山市 杉浦 英恵(英恵)

○四つ拍子踊り継がれて宿場町

川柳部門

《大賞》

岡山市 安原 博

○戦争を知らない森の樹が太る

《香々美川賞》

美咲町 福井 敏子

○赤トンボ稲穂のできをみてまわる

《優秀賞》

岡山市 宮本 信吉(信吉)

○ふる里の土を覚えていた素足

《奨励賞》

津山市 田中 蛙鳴(弘子)

○臍の緒も末期の水もひとりぶん

《宇佐見賞》

瀬戸内市 石黒 道雄

○農作業今日は息子へハイタッチ